

## SDGs関心層が注目した企業ランキングを発表

ご家庭に人体認識技術を搭載した機器を設置し、テレビの「視られている量」を測るTVISION INSIGHTS株式会社（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長 郡谷 康士、以下TVISION）は、SDGs\*関心層が注目した企業ランキングの発表を開始することをお知らせ致します。



\*SDGs（エスディーゼーズ）とは、持続可能な開発目標(SDGs: Sustainable Development Goals)のことを指し、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。

参考: 外務省「JAPAN SDGs Action Platform」

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/index.html>

### ■SDGs関心層ランキング発表の背景

近年、SDGsに対する意識は急激に高まっており、メディアやニュースでこの言葉を耳にしない日はありません。SDGsは個人のライフスタイルにも大きな影響を与えており、企業イメージや企業活動がSDGsに沿ったものとなっているかといった点にも厳しい目が向けられています。

視聴者がテレビをどのように見ているかを測るTVISIONでは、TVISION調査パネルのなかのSDGs関心層が、企業CMをどのように見ているかを調査し、企業ごとにまとめた注目度ランキングを作成しました。

### ■SDGs関心層ランキング概要

TVISION調査パネルに対して、SDGsに対する認知と関心度についてアンケートを実施し、SDGsを「知っている」かつ、SDGsの17の目標のいずれかに「関心がある」と答えた人をSDGs関心層と定義しました。

また、ランキングについては2021年11月16日～30日に関東で200GRP以上のCM出稿があった全企業の全CMを対象に、テレビの前にいるひとのなかで見ている人の割合を「注目度」として算出し、それを企業ごとにまとめた注目度ランキングを作成しました。対象となった企業社数は319社です。200GRPは調査期間中に世帯視聴率約7%の番組に15秒CMを毎日1回ずつ放送された量に相当します。（※TVISION INSIGHTS調べ）

## ■SDGs関心層が注目した企業ランキング

SDGs関心層が注目した企業ランキング

順位	企業名	GRP	注目度
1	東宝	284	60.0%
2	日本生命保険	493	59.8%
3	サカイ引越センター	279	58.5%
4	サントリー	490	57.6%
5	ライアットゲームズ	226	57.2%
6	ドナルドマクドナルドハウスチャリティーズジャパン	412	57.0%
7	SUBARU	574	56.6%
8	ライフネット生命保険	638	56.4%
9	松屋フーズホールディングス	301	56.3%
10	ゼリア新薬工業	252	56.2%
11	ソフト99コーポレーション	275	55.8%
12	積水ハウス	248	55.7%
13	三菱地所	243	55.7%
14	SUPER STUDIO	261	55.6%
15	ヤマザキビスケット	387	55.5%
16	スズキ	474	55.4%
17	全国生活協同組合連合会	287	55.4%
18	SMBCコンシューマーファイナンス	304	55.3%
19	ナカムラ	361	55.3%
20	サントリー食品インターナショナル	865	55.2%
21	キタムラ	202	55.2%
22	エレクトロニックアーツ	210	55.1%
23	損害保険ジャパン	233	55.1%
24	三井不動産グループ	209	55.0%
25	イオングループ	533	54.6%
26	アガルート	200	54.3%
27	KEIRIN/JKA	200	54.2%
28	富士フイルム	335	54.2%
29	ピザーラ/フォーシーズ	518	54.0%
30	LINE証券	746	54.0%

TVISION INSIGHTS調べ

対象期間：2021年11月16日～11月30日

対象企業：上記期間にて関東200GRP以上出稿があった319社

ランキングを見ると、上位の企業の中にはSDGsの内容を訴求したCMが多く見られました。特に上位30社のうちSDGsテーマを訴求した内容で、SDGs関心層からの注目度が高いCMをご紹介します。

- 第2位：日本生命の「笑顔が大好き」篇は子育てと女性の社会進出を支えるCMです
- 第6位：ドナルドマクドナルドハウス「マックのおうち」篇は病気の子供とその親を支える活動を表現したCMです
- 第7位：SUBARU「一つのいのち」篇は、交通事故ゼロの未来を表現したCMです
- 第13位：三菱地所は2CMあり、「三菱地所と次にいこう。サステナブル」篇、「三菱地所と次にいこう。ダイバーシティ」篇で地域貢献活動におけるサステナブルの実現とラグビー日本代表を例にダイバーシティの推進を表現したCMです
- 第24位：三井不動産「みんなで変わろう2」篇は障害者、子供のスポーツ支援を支える活動を表現したCMです
- 第27位：KEIRINは4CMあり、「補助事業 地域産業」篇、「補助事業 障がい者スポーツ」篇、「補助事業 福祉」篇、「補助事業 医療」篇で地域・伝統産業、障害者スポーツ、子ども・障害者・地域の福祉、医療を支える活動を表現したCMです

## ■ 今後の展開

TVISIONでは、今後こういったSDGs関心層による企業注目度ランキングを、定期的に発信していく予定です。自社の企業イメージに責任を持つ、経営者やコミュニケーション担当者が定点観測していくデータのひとつとして、お役立てください。

本ランキングは31位以降のランキングもございます。ご興味をお持ちの方は下記お問い合わせいただくと幸いです。

### <本件に関する問い合わせ先>

TVISION INSIGHTS株式会社 広報担当 佐野、峯島  
東京都千代田区大手町1丁目6番1号大手町ビル6階  
E-mail [info@tvisioninsights.com](mailto:info@tvisioninsights.com)  
Tel(担当直通) 050-5468-2785

### 【TVISION INSIGHTS株式会社について】

TVISION INSIGHTS株式会社は人体認識技術によってテレビ番組・CMの視聴態勢データを取得し、BtoB向け視聴分析サービスを提供しています。

ご家庭のテレビに、TVISIONが独自に開発した人体認識技術を搭載した調査機器を設置し、調査参加者の視聴態勢を毎秒で自動的に取得。「誰がテレビの前において、ちゃんと見ているか」というTVISION独自のアテンションデータを広告主・広告会社・放送局など国内累計100社以上のクライアントにご活用いただいています。現在、国内では関東エリアの2,000世帯・関西エリア600世帯、地上波/MX/BSの全番組を計測しています。